



すずし

～開拓・発展・完成～

11月 第7号
令和5年11月30日
開進第四中学校だより
校長 田邊克宣

『冬を迎えて。』

立冬前の真夏日から一転、朝晩には暖房がほしいほどに冷え込み、秋を越えて一足飛びに冬がきたと書いていたら、今日はまた小春日和の穏やかな日中と、めまぐるしく気候の変わる日々が続いております。生徒たちはといえば、一時期続出した体調不良が一段落したのもつかの間、現在再び発熱等の増加傾向がみられ始めました。熱が37℃台でコロナ陽性のケースもあり、学校では毎日の健康観察を引き続き徹底してまいります。ご家庭でもご注意いただき、体調がすぐれない場合は大事をとらせるようにしてください。

さて、第2学期の学校行事については、順調に実施できました。本校独自のマラソン大会も、小雨による延期実施とした3年生も含め、成功裏に終わることができました。生徒一人一人の頑張り、互いに応援しあう仲間たちの存在が、子供たちの自己肯定感となって、大事に心に蓄えられたことと思います。当日の受付を始め、応援に来てくださった保護者の皆様に感謝申し上げます。

11/11（土）の授業公開にも、たくさんの保護者にご参観いただきました。その際も受付を分担してくださり、ありがとうございました。今年2月に「不審者対応避難訓練」を行った直後に、埼玉の中学校で、定期考査中に刃物を持った不審者が侵入し、生徒を避難させた教員が刃物で切りつけられ、重傷を負うという事件が発生しました。犯罪者の心理分析として、22年前に大阪の小学校で起こった事件からは、「門を閉めておく。」という教訓が残されました。よからぬ考えを行動に移させないための物理的な予防策です。同様に、人目があることも、十分な抑止力となります。今年度、保護者の皆様には、運動会等の行事に加えて、学校公開での受付の分担をお願いいたしました。できる方が、できる時に、少しでもお力をお貸しいただくことで、我が子と、地域の子を共に守りながら、豊かに育てていく取組として、これからもどうぞご協力のほど、お願い申し上げます。

11/27（月）には学校評議員会を開催し、本校教育活動の成果と課題について協議いたしました。授業の様子から、生徒たちが日々、落ち着いて学校生活を送っていることもご覧いただきました。開四中を温かく支えてくださる地域の方々のご理解とご協力に、改めて感謝申し上げます。

今年も残すところあと一月。12月からは各学年共、面談が始まり、同時進行で3年生の面接練習、2年生のスキー移動教室準備、1年生の社会福祉体験が行われます。今年度から第2学期の通知表所見をなくしましたので、面談がより有意義な、充実したものとなることを願っております。

今週の月曜日は満月でした。11月の満月を、アメリカの先住民は「ビーバームーン」と呼ぶそうです。冬を迎えるにあたり、巣を作り、あるいは補修をして備えるビーバーの行動になぞらえ、生徒諸君にもまた、それぞれの活動にしっかりと取り組んでもらいたいと思います。

週末は冷え込むとの予報が出ております。皆様くれぐれもご自愛ください。